

～子供の言語教育、我が国の伝統や文化、歴史の継承に関する調査～
外国語学習を重視する一方で、我が国の伝統や文化、歴史を伝える事は重要

小学校低学年ほど「国語」を学んで欲しい

「正しい言葉遣いをしている」「我が国の伝統や文化、歴史を伝えてくのにふさわしい」
と思う人は『池上 彰さん』

日本教育文化研究所(理事長:岩野伸哉、所在地:東京都千代田区)は、幼稚園児・小学生・中学生・高校生の子供を持つ男女1,000人を対象に、急速なグローバル化が進む社会状況の中においての子供への言語教育、我が国の伝統、文化、歴史を伝えて行くことや、外国に向けて紹介したい伝統・文化等に関する意識調査を実施いたしました。

- ①全体の6割が学校教育以外での学習では「国語」、「算数(数学)」を学び、英語を学んでいる人は4割程度。特に小学校では「国語を学んで欲しい」という意見が多数
- ②今後学習して欲しい科目は特に小学校低学年までにおいては算数(92.4%)、国語(91.2%)、保健体育(74.7%)に次いで道徳(67.6%)
- ③小学校における外国語や英語教育の早期の授業化への動きについては83～85%の人が賛成。反対の理由は「国語力の育成を優先させるべき」(65～71%)
- ④63%の人が子供の言葉遣いが気になると回答。しかし親として「指導できている」と答えたのは25%。35%の人が「指導できていない」と回答
- ⑤85%の人が我が国の伝統や文化、歴史を伝えて行くことが重要と回答。特に伝えて行きたいのは「着物や日本食などの衣食住の文化(87.6%)」「我が国の歴史的変遷や文化(87.6%)」「祭りや行事等の地域の方々が継承してきた地域の伝統(83.9%)」

【言葉遣いが正しいと思う著名人 TOP5】

| | | |
|----|--------------|----|
| 1位 | 池上彰 | 74 |
| 2位 | 滝川クリステル | 53 |
| 3位 | アナウンサー(人名なし) | 51 |
| 4位 | 草野仁 | 30 |
| 5位 | タモリ | 25 |

【我が国の伝統・文化、歴史を海外の人、または後世に伝えるのにふさわしい著名人 TOP5】

| | | |
|----|-------------|-----|
| 1位 | 池上彰 | 109 |
| 2位 | ビートたけし(北野武) | 52 |
| 3位 | 市川海老蔵 | 41 |
| 4位 | タモリ | 37 |
| 5位 | 黒柳徹子 | 19 |

調査結果の詳細は、次頁以降よりご参照くださいませ。

『子供の言語教育、我が国の伝統や文化、歴史の継承に関する調査』調査概要

- 調査期間: 2014年4月17日(木)～4月18日(金)
- 調査方法: インターネットリサーチ (調査会社保有のパネルを使用)
- 調査対象: 幼稚園児・保育園(3歳)～高校生の子供を持つ男女(エリア: 全国)
- 有効回収数: 1,000サンプル ※子供(長子)の性×学齢別に下記割付に沿って回収
- 詳細分布:

| | 園児 (3歳～6歳) | 小学校 低学年 | 小学校 中学年 | 小学校 高学年 | 中学生 | 高校生 | 計 |
|----|---------------|------------|------------|------------|-----|-----|-------|
| 男子 | 80 | 85 | 85 | 85 | 85 | 80 | 500 |
| 女子 | 80 | 85 | 85 | 85 | 85 | 80 | 500 |
| 合計 | 160 | 170 | 170 | 170 | 170 | 160 | 1,000 |

- 調査内容:
 - 各科目の学校での授業以外での学習状況
 - 将来役に立つと思われる教科
 - 小学校教育での英語学習についての導入についての賛成度合い及びその理由
 - 英語教育についてどのように考えるか
 - 子供の言葉遣いについて何が気になるか
 - 子供の言葉遣いに親として正しい指導を出来ているか
 - 言葉遣いが正しいと思う著名人
 - 我が国の伝統・文化、歴史を伝えて行く事について重要度とその理由
 - 我が国の伝統・文化、歴史を伝えて行く事について賛成度とその理由
 - 子供たちに伝えていきたい伝統・文化
 - 外国に向けて紹介したい伝統・文化
 - 我が国の伝統・文化、歴史を海外の人、または後世に伝えて行くのに適している著名人 等

■ 日本教育文化研究所(教文研)について

日本教育文化研究所(教文研)は、「美しい日本人の心の育成」とする基本理念の実現と、教育正常化を図るため、国内外の教育文化に関する調査研究を行い、我が国の教育の発展に寄与することを目的として、昭和59年(1984年)に設立された調査研究機関です。

* ホームページ : <http://www.ntfj.net/kyoubun/>

【本件に関するお問合せ先】

日本教育文化研究所 担当: 早野

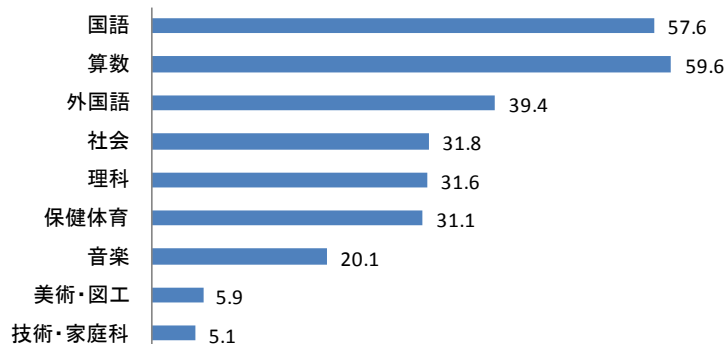
TEL: 03-3262-1859 FAX: 03-3264-3829 Email: kyoubun@ntfj.net

『子供の言語教育、我が国の伝統や文化、歴史の継承に関する調査』結果概要

全体の6割が学校教育以外で「国語」、「算数(数学)」を学んでいる

全体の6割が学校教育以外での学習で「国語」、「算数(数学)」を学んでおり、英語を学んでいる人は4割にとどまりました。特に小学生の時には外国語よりも国語の方がポイントが高く、「小学生の時は国語を学んで欲しい」という意見が多く挙がりました。ただし、「外国語」は、小学生～中学生で学年が上がるほど学習率が高くなる傾向で、中学生では7割が学校教育以外で学んでいるという結果となりました。

お子様は学校での授業以外(塾や習い事、家庭学習等)で、
普段どの科目を学習していますか



外国語を授業以外で
学んでいる割合

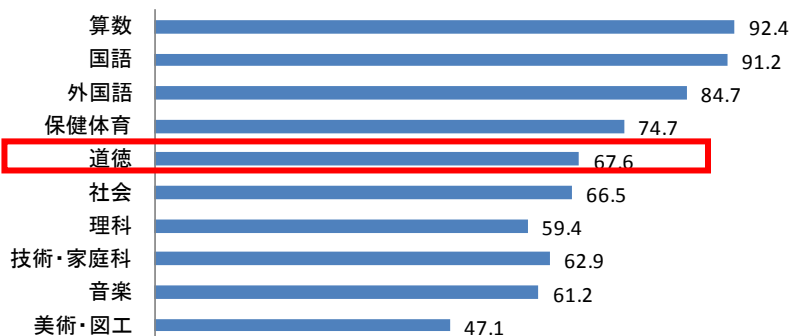
| | |
|-----------|------|
| 園児(3歳～6歳) | 20.6 |
| 小学校低学年 | 21.2 |
| 小学校中学年 | 30.6 |
| 小学校高学年 | 40 |
| 中学生 | 71.8 |
| 高校生 | 51.9 |

小学校低学年では「今後道徳を学習してほしい」が高ポイントに

今後学習して欲しい教科科目は「国語(83.5%)」「算数(数学)(85.6%)」「外国語(81.9%)」が上位項目となっており、特に小学校低学年においては算数(92.4%)、国語(91.2%)、保健体育(74.7%)に次いで道徳(67.6%)と高い割合となりました。

今後どの科目を勉強して欲しいと思いますか

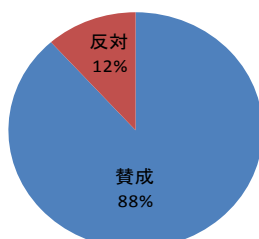
■ 小学校低学年



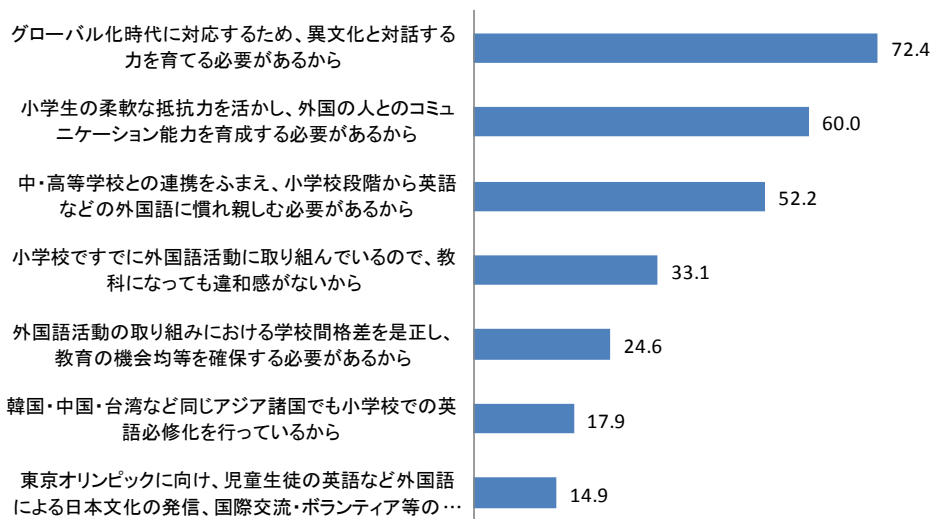
小学校における外国語や英語教育の早期の授業化への動きについては多くが賛成

「グローバル化時代に対応するため、異文化と対話する力を育てる必要があるから」「小学校での柔軟な適応力を活かし、外国の人とのコミュニケーション能力を育成する必要があるから」「中・高等学校との連携を踏まえ、小学校段階から英語などの外国語に慣れ親しむ必要があるから」が上位3項目となっています。

小学校教育において「小学校高学年での英語教育の教科化」
または「小学校中学年からの外国語活動の導入」を検討する
動きがありますが、どう思いますか

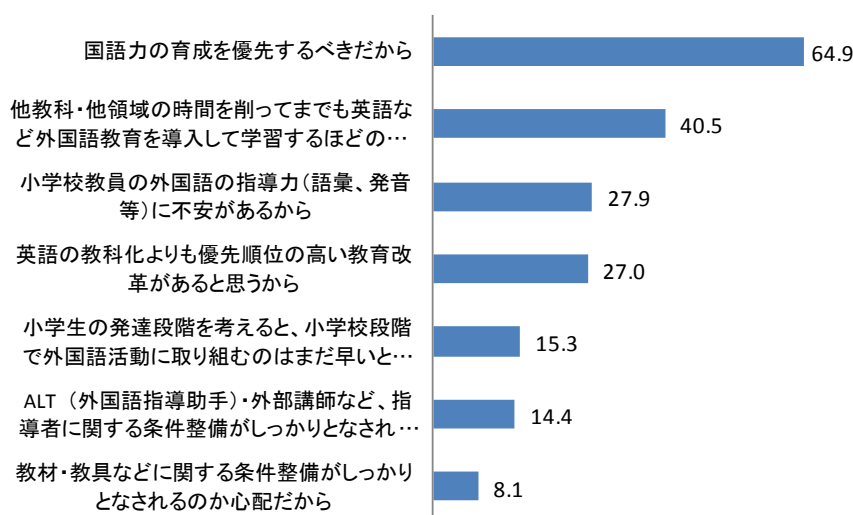


賛成の理由



小学校教育での英語授業に反対の理由は「国語力の育成を優先させるべきだから」

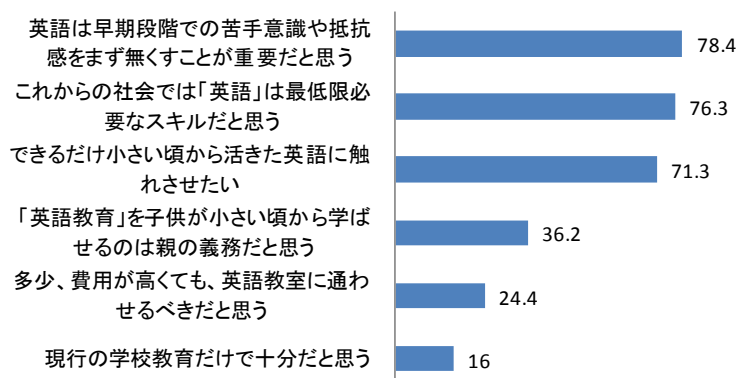
導入について反対の理由



英語はこれからの社会では最低限必要なスキルだが、学校教育だけでは不十分

これからの社会では英語は最低限必要なスキル(76.3%)だと思い、早い段階で活きた英語にふれさせ(71.3%)、苦手意識や抵抗感をなくす(78.4%)、という意見が多く、また「現行の学校教育だけで充分だと思う」は16%と総じて低いながら、英語教育を子供が小さい頃から学ばせるのは「親の義務」であるは36.2%とさほど高くはなく、また多少費用が高くても英語教室に通わせるべきと答えたのは24.4%という結果となりました。

英語教育に対する考え



言葉遣いが気になっているが、親としての指導は不十分

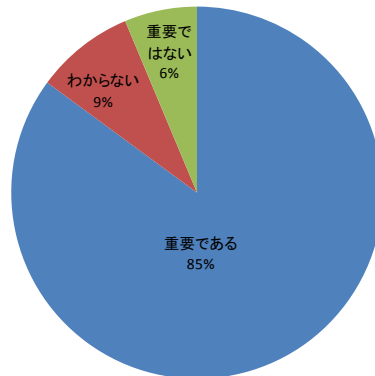
子供の言葉遣いについては全体の 63%の人が子供の言葉遣いが気になっており、しかし親として「指導できている」と答えたのは 25%程度にとどまり、35%の人が「指導できていない」と回答しています。



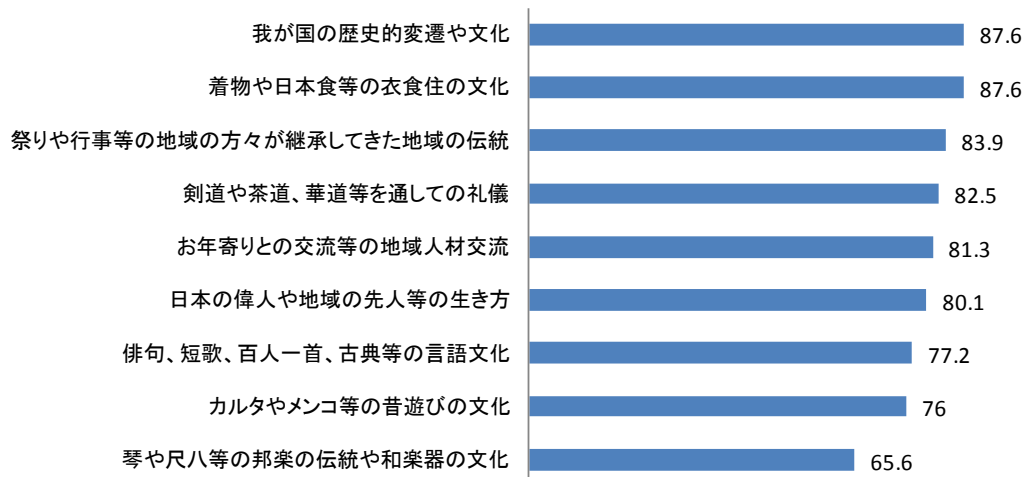
グローバル化に対応しなければならないからこそ、我が国の伝統や文化、歴史を伝えて行く事が重要

我が国の文化や伝統を知る事で、異文化の良さもわかる、外国人と話す事で日本ことを知らないと実感するといった「グローバル化に対応」や、「日本人だからこそ」、という意見が挙げられました。また、賛成度については 89%の人が賛成しており、「日本人である以上、当然の義務だから」「日本にしかない素晴らしい伝統文化はなくしてはいけない」「日本の良さ、素晴らしさを認識すべき」などの意見が挙げられました。特に伝えて行きたいのは「着物や日本食などの衣食住の文化(87.6%)」「我が国の歴史的変遷や文化(87.6%)」「祭りや行事等の地域の方々が継承してきた地域の伝統(83.9%)」が上位で、日本独自の文化や日本らしさ、日本の良さを残して行きたいということがうかがえました。

我が国の伝統や文化、歴史を伝えて行く事は重要だと思うか



今の子供たちに、我が国のどのような伝統や文化を伝えて行きたいですか



我が国の伝統・文化、歴史を伝えていくことについて ※自由回答。一部抜粋

【グローバル化に対応するため】

- まず自分の国について理解し学ぶことで、外国について学ぶことも意義のあるものになると思うから(男子_小学校低学年)
- 母国の文化や伝統を知る事で、異文化の良さもわかると思うから(男子_小学校低学年)
- 外国人と話すと、日本のことを知らなすぎると実感するから。(男子_小学校高学年)
- 日本人としての文化の根源をしっかりと理解することで初めてグローバルな人間になれると思う。(女子_高校生)

【大切・重要だから】

- 日本独特の素晴らしい文化を、伝えていくことは大切だと思うので(男子_小学校高学年)
- 自分の国の伝統や文化、歴史を知ることが大切だと思うから(女子_小学校高学年)
- 過去や伝統を学ぶことがよりよい未来へとつながるから(男子_小学校低学年)

【当然・常識だから】

- 生まれてきたからには自国の歴史や文化を知る必要があると思うから(女子_中学生)
- 歴史を知らないと物事の本質がわからないから(男子_小学校高学年)
- 自分自身が育った国のルーツを知っていくことが自分のルーツを知ることにもつながると思うから。(女子_小学校低学年)

【日本人だから】

- 日本人の心を忘れないようにするため(女子_園児(3歳~6歳))
- 自分の国をもっと好きになってもらいたいから。(男子_小学校中学年)
- 自国の文化に理解と誇りのない人間が外国に尊敬されるはずがない(男子_中学生)

【受け継がなければならないから】

- 後世にかたりつぐ使命があると思う(男子_小学校中学年)
- 日本特有の文化を継承していかないといけないから(女子_高校生)
- 忘れてはいけない歴史があるから(男子_園児(3歳~6歳))
- 今があるのは昔の方々の苦労の上に成り立ってるから(男子_小学校中学年)

【その他】

- よい歴史は参考にしてほしいし、悪い歴史は繰り返してほしくない(女子_小学校高学年)

今回正しい言葉遣いをしている著名人及び我が国の伝統・文化、歴史を海外の人、または後世に伝えるのにふさわしい著名人はどちらも「池上 彰」さんがトップに。伝統・文化、歴史を海外の人や後世に伝えて行くのに適している人は次が北野 武さん、市川海老蔵さんに！

正しい言葉遣いについては次がフリーアナウンサーの滝川 クリステルさん、アナウンサー(人名なし)が挙げられました。また、予備校講師の林 修さん、フィギュアスケート選手で2014年ソチオリンピック男子シングル金メダリストの羽生 結弦さん、同じくフィギュアスケート選手の浅田 真央さんといった旬の人も挙げられました。我が国の伝統・文化、歴史を海外の人、または後世に伝えるのにふさわしい著名人はビートたけし(北野武)さん、市川海老蔵さん、タモリさんなどが挙げられました。